

28. 入院中にステロイドの経口・静注処方された

小児喘息患者の割合

入院を要する喘息患者は原則ステロイド治療が必要である。この割合が高いほどスタンダードな治療がされていることを示します。

① 当院の定義・計算方法

分子：分母のうち、入院中に全身ステロイドを処方された症例数

分母：2歳～25歳の喘息患者のうち、喘息に関連した原因で入院した症例数

② 当院の数値

2013年度 81.5%